

彼方上地区実証実験後のアンケートについて

彼方上地区では、地域公共交通の需要を把握するとともに、今後の地域公共交通のあり方を検討するため、既存のタクシーを活用した実証実験を、令和 7 年 10 月 15 日(水)から同年 12 月 14 日(日)まで実施いたしました。期間中は多くの皆さまにご利用いただき、誠にありがとうございました。

実証実験の利用結果は、本紙最後のページに掲載しておりますので、ご一読の程、よろしくお願いいたします。

今回の結果から、一定のご利用が確認できた一方、利用時間帯や発着地に^{かたよ}偏りが見られることも分かりました。今後の運行のあり方を検討するにあたり、より詳細なご意見をお伺いするため、次ページ以降のアンケートにご協力をお願いいたします。

なお、本アンケートは、紙によるご回答のほか、2 次元コードを読み取ることで、インターネット(回答フォーム)からもご回答いただけます(紙とインターネットの重複回答はお控えください)。回答フォームによるご回答にご協力をお願いします。



← 【回答フォーム】

URL :

※本アンケートの回答項目は、実証実験等のご利用状況により異なりますので、案内に従ってご回答ください。

※ご回答の流れについて

- ・質問 1～5 はすべての方がご回答ください。
- ・質問 6 で「一度も利用しなかった・予約できなかった」と回答された方は、質問 7・8 にご回答のうえ終了となります。(任意で「Ⅲ. 乗合タクシーについて」以降の質問にもご回答いただけます。)
- ・質問 6 で「利用した」と回答された方は、質問 9 以降にお進みください。

【回答期限について】

・紙のアンケート

5 月末までに地区の役員様にお渡しください。

・インターネット(回答フォーム)

5 月末までにご回答ください。

I. 回答者様の基本情報

1. お住まいの町会をお聞かせください。

- ☐ 青山台自治会 ☐ 嬉桜ヶ丘自治会 ☐ 嬉町会 ☐ 嬉南第二町会
☐ サンロード汐の宮自治会 ☐ 横山町会 ☐ 伏見堂町会 ☐ その他

2. あなたの年代をお聞かせください。

- ☐ 10代以下 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代
☐ 70代 ☐ 80代以上

3. 普段、主に利用されている移動手段をお聞かせください。(複数回答可)

- ☐ 徒歩 ☐ 自転車 ☐ 自家用車(自分で運転) ☐ 自家用車(家族や知人の運転)
☐ 路線バス ☐ 鉄道 ☐ タクシー(今回の実証実験タクシー以外)
☐ その他(介護タクシーなど)



4. ご家族や知人の送迎をされていますか。

- ☐ 日常的に送迎している ⇒ 質問 5 へ ☐ 時々送迎している ⇒ 質問 5 へ
☐ 現在はしていない ⇒ 質問 6 へ

【質問 4 で「日常的に」「時々」と回答した方へ】

5. 送迎について、どのように感じていますか。

- ☐ 負担が大きいと感じている ☐ やや負担を感じている ☐ あまり負担は感じていない
☐ 負担は感じていない

II. 既存のタクシーを活用した実証実験(以下「実証実験タクシー」という。)に関する質問

6. 実証実験タクシー(令和 7 年 10 月 15 日～12 月 14 日)を利用しましたか。

- ☐ 一度も利用しなかった(※予約できなかった場合も含む) ⇒ 質問 7 へ
☐ 利用した ⇒ 質問 9 へ

【質問 6 で「一度も利用しなかった」と回答した方へ】

7. 今回実施された実証実験タクシーを一度も利用しなかった主な理由をお聞かせください。(複数回答可)

- ☐ 実証実験が行われていることを知らなかった ☐ 利用方法が分からなかった
- ☐ 特に利用する必要がなかった ☐ 利用したい時間帯と合わなかった
- ☐ 利用したい場所(目的地)に対応していなかった
- ☐ 他の交通手段(自家用車、家族の送迎など)で十分だった
- ☐ 予約ができなかった(コールセンターに電話が繋がらなかった 等)
(時間帯: _____ 時頃)
- ☐ タクシーに乗車するまで長時間待つ必要があったため、利用を諦めた
(時間帯: _____ 時頃)
- ☐ タクシーを呼ぶ(予約する)のが面倒だった ☐ 運賃が高いと感じた
- ☐ その他(具体的に: _____)

8. 実証実験タクシーについて、改善してほしいと思う点があればお聞かせください。(自由記述)

6. 実証実験タクシーを「一度も利用しなかった」と回答された方のアンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

※今後の地域公共交通の検討材料とするため、よろしければ、「Ⅲ 乗合タクシーについて」以降の項目(質問 20 以降)もご回答ください(任意)

【質問 6 で「利用した」と回答した方へ】

9. 実証実験タクシーをどのくらいの頻度で利用しましたか。

- ☐ 週に 4 回以上 ☐ 週に 2～3 回程度 ☐ 週に 1 回程度 ☐ 月に数回程度
☐ 月に1回程度 ☐ 1 回のみ

10. 実証実験タクシーを合計で何回程度利用しましたか。

- ☐ 1～2 回 ☐ 3～5 回 ☐ 6～10 回 ☐ 11～20 回 ☐ 21 回以上 ☐ 覚えていない

11. 主にどのような目的で利用しましたか。(複数回答可)

- ☐ 買い物 ☐ 通院 ☐ 通勤 ☐ 通学 ☐ レジャー・会食
☐ 銀行、郵便局、市役所などへの手続きなど ☐ 友人・知人宅への訪問
☐ その他(具体的に: _____)

※また、主な最終目的地があれば、ご記入ください。(任意)

(例:〇〇病院、〇〇スーパーなど)

12. 主に利用した時間帯をお聞かせください。(複数回答可)

- ☐ 9 時台 ☐ 10 時台 ☐ 11 時台 ☐ 12 時台 ☐ 13 時台 ☐ 14 時台
☐ 15 時台 ☐ 16 時台 ☐ 17 時

13. 主に利用した発着場所をお聞かせください。(複数回答可)

- ☐ 地区内 ⇒ 河内長野駅 ☐ 地区内 ⇒ 汐ノ宮駅 ☐ 河内長野駅 ⇒ 地区内
☐ 汐ノ宮駅 ⇒ 地区内 ☐ 地区内 ⇄ 地区内

※「地区内」とは、彼方上地区(大字嬉、大字横山、大字伏見堂)の区域内を指します。以下同じ。

14. 実証実験期間中、地区内から河内長野駅へ向かう必要があった際、主にどのような方法で移動しましたか。(複数回答可)

- ☐ 実証実験タクシー(予約) ☐ 実証実験タクシー(予約せずに乗車) ☐ 徒歩
☐ 自転車 ☐ 自家用車(自分で運転) ☐ 自家用車(家族や知人の送迎)
☐ タクシー(今回の実証実験タクシー以外)
☐ その他(具体的に: _____)

15. 【質問 14】で「実証実験タクシー」以外の移動手段を利用した方にお聞きます。「実証実験タクシー」以外の移動手段を利用された時の主な理由をお聞かせください。(複数回答可)

- ☐ 利用可能時間(9 時～17 時)が、利用したい時間帯と合わなかった
☐ 急ぎの用事だった ☐ 他の交通手段の方が便利だった
☐ 予約ができなかった(コールセンターに電話が繋がらなかった 等)
(時間帯: _____ 時頃)
☐ タクシーに乗車するまで長時間待つ必要があったため、利用を諦めた
(時間帯: _____ 時頃)
☐ タクシーを呼ぶ(予約する)のが面倒だった ☐ 運賃が高いと感じた
☐ その他(具体的に: _____)

16. 実証実験期間中、河内長野駅から地区内へ向かう必要があった際、主にどのような方法で移動しましたか。(複数回答可)

- ☐ 実証実験タクシー(予約) ☐ 実証実験タクシー(予約せずに乗車) ☐ 徒歩 ☐ 自転車
☐ 自家用車(自分で運転) ☐ 自家用車(家族や知人の送迎)
☐ タクシー(今回の実証実験タクシー以外)
☐ その他(具体的に: _____)

17. 【質問 16】で「実証実験タクシー」以外の移動手段を利用した方にお聞きします。「実証実験タクシー」

以外の移動手段を利用された時の主な理由をお聞かせください。(複数回答可)

☐ 利用可能時間(9 時～17 時)が、利用したい時間帯と合わなかった

☐ 急ぎの用事だった ☐ 他の交通手段の方が便利だった

☐ 予約ができなかった(コールセンターに電話が繋がらなかった 等)

(時間帯: _____ 時頃)

☐ タクシーに乗車するまで長時間待つ必要があったため、利用を諦めた

(時間帯: _____ 時頃)

☐ タクシーを呼ぶ(予約する)のが面倒だった ☐ 運賃が高いと感じた

☐ その他(具体的に: _____)

18. 実証実験タクシーの各項目について、満足度をお聞かせください。(それぞれ1つ選択)

● 運賃(大人 1 回 300 円)

満足 / やや満足 / 普通 / やや不満 / 不満

● 利用時間帯(9 時～17 時)

満足 / やや満足 / 普通 / やや不満 / 不満

● 適用エリア(河内長野駅・汐ノ宮駅と地区内との相互区間)

満足 / やや満足 / 普通 / やや不満 / 不満

● 利用方法

満足 / やや満足 / 普通 / やや不満 / 不満

● 全体の利便性

満足 / やや満足 / 普通 / やや不満 / 不満

19. 実証実験タクシーを利用して特に良かった点、改善してほしい点があればお聞かせください。(自由記述)

III. 「乗合タクシー」について

※今後検討している「乗合タクシー」は、通常のタクシーとは異なり、タクシー車両を活用して、複数の利用者が乗り合わせて利用する公共交通サービスです。乗合タクシーには、路線バスのように運行する時間帯やルートを定め、決まった時間(運行ダイヤ)に停留所を通して運行するもの(定時定路線型)や、利用者の予約に応じて、その時の利用状況により最適なルートで運行するもの(デマンド型)があります。

20. 彼方上地区で乗合タクシーによる実証運行が実施された場合、利用してみたいと思いますか。

- ☐ 思う ⇒ 質問 22 へ ☐ 思わない ⇒ 質問 21 へ

【質問 20 で「思わない」と回答した方へ】

21. 利用してみたいと思わない理由をお聞かせください。(自由記述)

⇒ 質問 28 へ

【質問 20 で「思う」と回答した方へ】

22. 乗合タクシーを利用する場合、どの運行形態がよいと思いますか。

- ☐ 定時定路線型(決まった時間・ルートで運行)
☐ デマンド型(予約に応じて、その時の利用状況により最適なルートで運行)
☐ どちらでもよい ☐ 分からない

23. 主にどのような目的で利用したいですか。(複数回答可)

- ☐ 買い物 ☐ 通院 ☐ 通勤 ☐ 通学 ☐ レジャー・会食
☐ 銀行、郵便局、市役所などへの手続きなど ☐ 友人・知人宅への訪問
☐ その他(具体的に:_____)

24. どのくらいの頻度で利用したいですか。

- ☐ 週に4回以上 ☐ 週に2～3回程度 ☐ 週に1回程度 ☐ 月に数回程度
☐ 月に1回程度 ☐ 1回のみ

25. 普段、利用したい時間帯はいつですか。(複数回答可)

● 平日(月曜日～金曜日)

- ☐ 6時台以前 ☐ 7時台 ☐ 8時台 ☐ 9時台 ☐ 10時台 ☐ 11時台
☐ 12時台 ☐ 13時台 ☐ 14時台 ☐ 15時台 ☐ 16時台 ☐ 17時台
☐ 18時台 ☐ 19時台 ☐ 20時台以降

● 土休日

- ☐ 6時台以前 ☐ 7時台 ☐ 8時台 ☐ 9時台 ☐ 10時台 ☐ 11時台
☐ 12時台 ☐ 13時台 ☐ 14時台 ☐ 15時台 ☐ 16時台 ☐ 17時台
☐ 18時台 ☐ 19時台 ☐ 20時台以降

26. 乗合タクシーの運賃として、1回いくらであれば支払いが可能ですか。

※運賃が一定程度確保されることで、将来にわたり安定した運行を行い、事業を継続していくことにつながる場合があります。

- ☐ 300円 ☐ 400円 ☐ 500円 ☐ 600円以上でも支払い可能

27. 乗合タクシーは、他の利用者と乗り合わせることを前提としたサービスです。相乗りについて、どのように感じますか。

- ☐ 全く抵抗がない ☐ あまり抵抗はない ☐ やや抵抗がある ☐ かなり抵抗がある

Ⅳ. 実証実験の結果を踏まえた今後の運行の考え方について

28. 今回は、実証実験タクシーを行いました。その結果、定時定路線型の乗合タクシーを新たに導入する場合と比べ、運行経費が安くなりました。この結果を受けて、どのようにお考えですか。

- ☐ 今回の実証実験のような既存タクシー活用型を基本として、検討すべき
- ☐ 運行ダイヤが固定された利用者にとってわかりやすい定時定路線型の乗合タクシー運行を検討すべき
- ☐ 予約に応じて運行する、柔軟なデマンド型の乗合タクシー運行を検討すべき
- ☐ 現時点の利用状況を踏まえると、どの方式でも本格導入は難しいと思う
- ☐ その他(具体的にご記入ください: _____)

29. 今回の実証実験では、利用の約 72%が「河内長野駅から地区内」への移動であり、「地区内から河内長野駅」への移動は約 24%にとどまりました。また、利用時間帯は午後、特に 16 時台に集中していました。このような利用の^{かたよ}偏りの原因や改善策など、どのようにお考えですか。(複数選択可)

- ☐ 運行時間帯を見直す必要がある
- ☐ 運行の曜日を見直す必要がある
- ☐ タクシーの予約方法が分かりにくかった
- ☐ 定時定路線型の乗合タクシーであれば、地区内から河内長野駅への移動も増加すると思う
- ☐ 予約制のデマンド型乗合タクシーで、運用方法を検討すべき(例:予約しやすい方法など)
- ☐ 河内長野駅から地区内への移動に特化した運行にすべき
- ☐ この利用の^{かたよ}偏りを改善することは難しい
- ☐ その他(具体的にご記入ください: _____)

30. 月別に見ると、12 月は 1 日あたり約 24 人と、10 月・11 月(約 17 人)より利用が増加しました。このような結果を踏まえ、今後さらに利用を増やすために有効だと思う取組はどれですか。(複数回答可)

- ☐ 運行時間帯の見直し(例:朝や夕方の通勤・通学時間帯、買い物時間帯など)
- ☐ 発着場所・行き先の見直し
- ☐ 利用方法の見直し(回数券の導入など)
- ☐ 周知・案内の強化(例:チラシ、地域内での説明会など)
- ☐ その他(具体的にご記入ください: _____)

31. 今回の実証実験は、今後の地域交通の導入に向けた需要や利用傾向を把握するために行われました。

その結果、利用者数は延べ 1,164 人、1 日あたりの平均利用人数は約 19 人でした。一方で、第 2 回実証運行計画案に基づいた収支率は約 13%にとどまり、現在の運行内容・運行方法のままでは、定時定路線型の乗合タクシーの導入・継続的な運行は難しい状況です。この結果を踏まえ、彼方上地区における今後の移動手段のあり方について、どのような方策が考えられると思いますか。(複数回答可)

- ☐ 特定の日時や目的(例:病院、スーパー、駅からの帰宅など)に特化した、より限定的な運行形態を検討すべき
- ☐ 運行内容の見直し(運賃値上げなど) ☐ 利用方法の見直し(回数券の導入など)
- ☐ 定時定路線型の乗合タクシーの導入を検討すべき
- ☐ デマンド型や既存タクシー活用型など、他の運行形態を検討すべき
- ☐ 現時点では、新たな地域公共交通の導入・継続は難しいと思う
- ☐ その他(具体的にご記入ください:_____)

32. 今回の利用実績(利用人数、時間帯、発着地の^{かたよ}偏りなど)を踏まえ、今後の彼方上地区の移動手段について感じたことやご意見があれば、お聞かせください。(自由記述)

V. 地域交通の維持・促進に向けたご協力について

33. 将来的に彼方上地区で地域公共交通が継続的に運行されるためには、利用者の皆さまのご協力も不可欠となります。サービス維持・促進のため、どのような形でご協力いただけそうですか。(複数回答可)

- ☐ 普段から積極的に地域公共交通を利用する ☐ ルールやマナーを守って利用する
- ☐ 定期的な利用目的(通院・買い物など)で利用をする ☐ アンケートやヒアリングへの協力
- ☐ 地域での話し合いや説明会への参加
- ☐ 地域の広報活動や PR に協力する(例:近所の方に紹介するなど)
- ☐ 特別な協力は難しいが、利用は検討したい ☐ 協力はできない
- ☐ その他(具体的に:_____)

Ⅴ I. その他

34. その他、彼方上地区の公共交通についてご意見やご要望があればご記入ください。（自由記述）

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。



実証実験の結果報告について(参考)

実証実験の利用結果は、以下のとおりです。アンケートにお答えいただく参考にしてください。

【主な利用結果について】

○1日あたりの平均利用人数(月別)

全期間を通じた1日あたりの平均利用人数は、19.1人となりました。

期間	10月15日～ 31日	11月1日～ 30日	12月1日～ 14日	合 計
合計	298人	527人	339人	1,164人
1日あたり	17.5人	17.6人	24.2人	19.1人

○曜日別・1日あたりの平均利用人数

平日は月曜日、土・日・祝日は土曜日の利用が最も多い結果となりました。

月	火	水	木	金	土	日	祝
24.3人	19.6人	20人	19人	22人	18.7人	12.6人	15人

○利用時間帯

午後の利用が多く、特に16時台に利用が集中していることが分かりました。

9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台
96人	109人	136人	140人	158人	137人	157人	231人

○地区別の利用状況

青山台自治会および嬉桜ヶ丘自治会の利用が特に多く、両地区で全体の約49%を占めました。

青山台	嬉桜ヶ 丘	嬉	嬉南第 二	サンロー ド汐の宮	横山	伏見堂	その他
285人	282人	157人	117人	113人	75人	73人	62人

○発着地別の利用状況

河内長野駅を発着とする利用が全体の約96%を占めており、河内長野駅を出発し彼方上地区を目的地とする利用が約72%、地区内から河内長野駅へ向かう利用が約24%となりました。

河内長野駅 発 彼方上地区 着	彼方上地区 発 河内長野駅 着	汐ノ宮駅を発着地 に含むもの	彼方上地区内の移動 のみ
830回	278回	40回	10回